

物流センターにおけるハンディターミナルを使用した検品業務

■ 誤入荷・誤出荷を即時にチェック

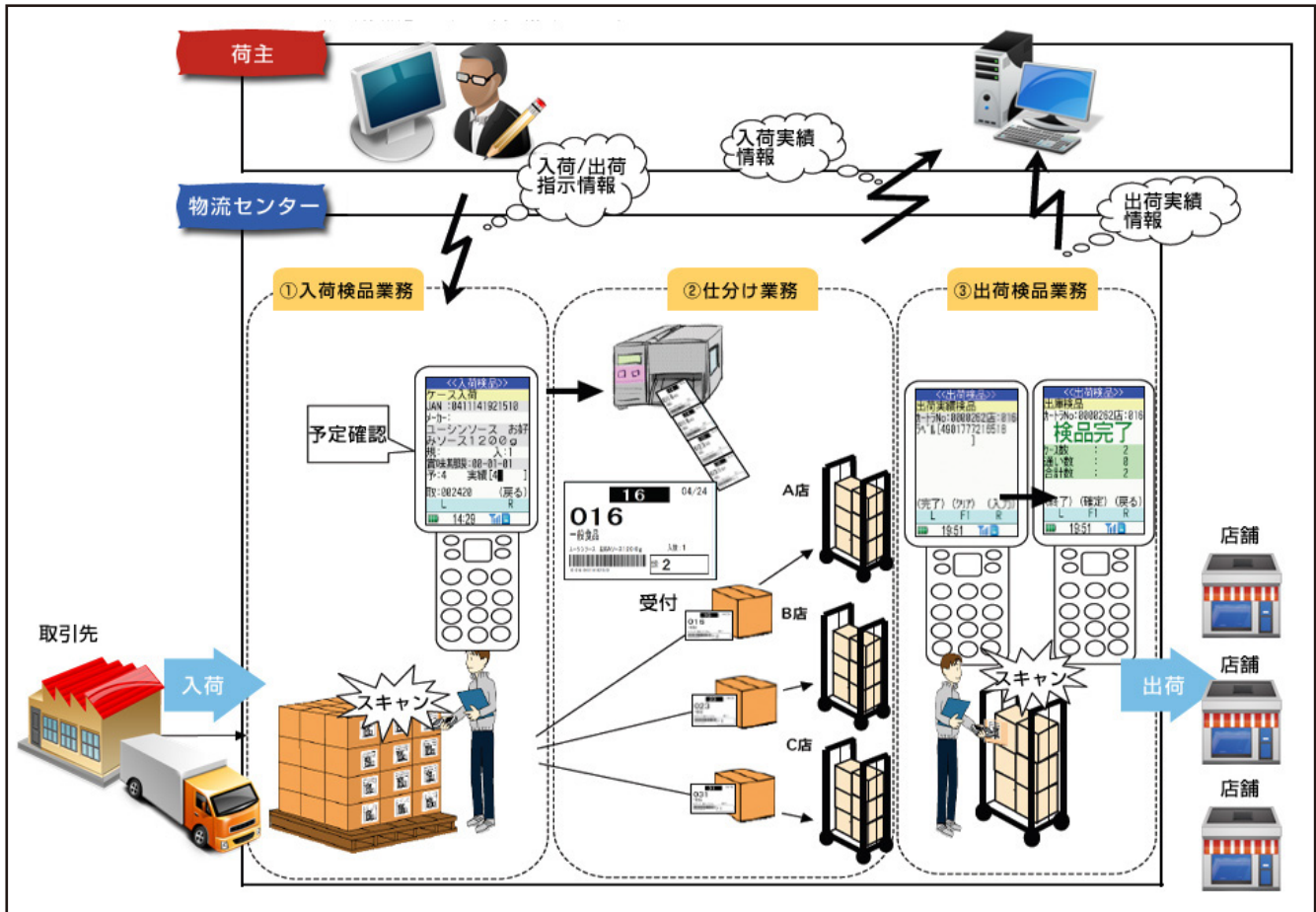
商品に貼られているバーコードをスキャンする事で、入荷予定、出荷予定に対して誤入荷、誤出荷が無いのかその場(入荷・出荷場所)でチェックが行えます。

■ 現品票ラベルによる仕分け

入荷時には、スキャンした情報から店舗別の現品票ラベルを印刷します。店舗別に仕分ける出荷指示としても使用できます。

■ タイムリーな実績収集

入荷、出荷の実績情報がハンディターミナルからホストコンピュータへ蓄えられホストコンピュータ側での支払業務、請求業務へ結びつける事ができます。ホストコンピュータ側で入荷実績、出荷実績を入力する手間が削減できます。



① 入荷検品業務

商品に添付されているJANCODEをスキャンします。画面にスキャンした商品の入荷予定数量が表示されます。商品の数量を数え(目視)、数量を入力します。入荷予定のない商品をスキャンした場合は”入荷予定なし”のメッセージが表示されます。未入荷の商品の確認も行えます。



② 仕分け業務(店舗別に)

入力した数量から、店舗別に現品票ラベルが発行されます。現品票を商品に貼り、現品票の店舗別に商品を仕分けします。現品票ラベルの貼付により再度入荷数の確認を行います。



③ 出荷検品業務

商品に添付されているJANCODEをスキャンします。画面に出荷予定数量が表示されます。全ての商品をスキャンします。店舗への誤仕分け、誤配送がないか確認します。



株式会社 ユーシン

Tel 053-448-1070 Fax 053-448-1071 Uri <http://www.ysn.co.jp>

浜松本社:〒431-1207 静岡県浜松市西区村櫛町4598-9 浜名湖国際頭脳センタービル
静岡支店:〒420-0853 静岡県静岡市葵区追手町3-11 静岡信用日生ビル4F